

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966



<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!

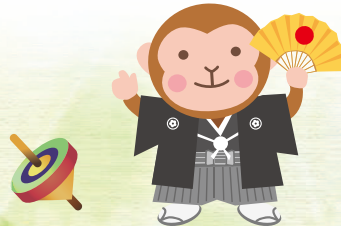
2016年1月1日号 Vol.31

新春

鴻の峯山頂から望む日の出 (撮影/吉村哲明)



新年のご挨拶



会長 吉村 哲明

白石地区の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

昨年は“みんなでつくる住みよいまち・白石”の実現を目指すために、白石地区地域づくり協議会を構成する会員団体の皆さんを中心に第2次地域づくり計画策定委員会(以下、「委員会」といいます。)を立ち上げていただきました。

委員会では白石地域の現状と課題を把握するため平成27年4月と7月に住民座談会を開催、平成27年5月に住民アンケート調査を実施しました。

それらから明らかになった地域課題を解決するための手段としての事業について協議・検討を経て、第2次地域づくり5カ年(平成28年度～32年度)計画(案)の骨子が固まったところであります。

お陰様で委員会の活動を通じて、地域づくり協議会の役割についても理解が進んでいると実感しております。

平成28年度は、「第2次地域づくり5カ年計画」の初年度となります。現在、専門部会や実行委員会で平成28年度事業計画が検討されておりますところ、地域住民の皆さんのご理解、ご協力を得ながら取り組んでまいります。

昨年ご協力いただきました住民アンケート調査、住民座談会において、地域が抱える課題が数多く出てまいりましたが、社会情勢は大きく変貌することを踏まえ、今後30年、50年先、いや100年先の、私たちの孫、曾孫の時代のあるべき姿をも見据えた、住みやすい地域の実現を目指して、皆様と一緒に歩んでいきたいと思っております。

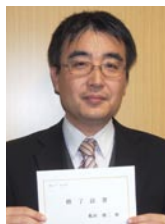
どうか本年も、倍旧のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本防災機構から「防災士」として認証されました!

平成27年11月27日(金)荒高町内会の田中宏之氏、亀田雄二氏の2名の方が、「防災士」資格取得試験に合格されました。白石地区の「防災士」資格取得者は6名になりました。



田中 宏之 氏



亀田 雄二 氏

防災訓練のための「まちあるき・作戦会議」が開催されました

1月17日(日)に実施される発災実働訓練にむけて、NPO「ぼうぼうネット」の山崎隆弘氏を講師にお招きして、平成27年12月6日(日)に現地踏査、12月16日(水)には最終準備会議が行われました。



現地踏査の様子

発災実働訓練実施のお知らせ

平成28年1月17日(日)8:55～長寿寺を拠点に荒高町内会・西門前新橋町内会が合同で、南海トラフ大地震を想定して発災実働訓練を実施します。ご理解・ご協力をお願いします。

健康講座開催

平成27年11月21日(土)、近藤 泉氏を講師にお招きして、健康長寿の食生活についてのお話をいただきました。食生活改善推進協議会のご協力による減塩食の試食もされました。



白石すっきりボディを目指す会

平成27年11月28日(土)、「アシックスと学ぼう!シューズの選び方とウォーキング教室」と題し、講座が開催されました。



第20回 薩長同盟から150年① ～長州藩と薩摩藩～

「一、戦と相成候時は、直様二千余之兵を急速差登し、只今在京之兵と合し、浪華へも千程は差置、京坂兩処を相固め候事一」

今から150年前、慶応2年(1866)1月21日。長州藩と薩摩藩は、京都薩摩藩邸近くにあった小松帯刀の屋敷において軍事密約を締結。ここに「薩長同盟」が成立しました。

この同盟により、幕府は260余年の歴史に幕を下ろすこととなり、日本は新しい時代を迎えることになったのです。

上洛

慶応元年(1865)12月21日、長州藩の木戸孝允は、藩主・毛利敬親の命により、上洛を命じられます。しかし、当時藩内では、奇兵隊をはじめとする諸隊が、薩摩藩に対し強い憎しみを持っていました。

文久3年(1863)8月18日、京都御所で起こった政変以来、長州、薩摩両藩は仇敵同士。まさに犬猿の仲でした。

そこで藩は、諸隊からの理解を得るため、奇兵隊より三好軍太郎、御楯隊より品川弥二郎、遊撃隊から早川渡、そして、土佐の脱藩浪士・田中光顕を同伴させることにしました。

こうして木戸一行は、薩摩藩の黒田清隆を使者と

して、同年12月27日、三田尻を出港。京都へと向かうのでした。

会談

慶応2年(1866)1月8日、京都に着いた彼らは、まずは薩摩藩邸に入り、1月14日からは、小松の屋敷に場所を移します。その後、両藩の会談が始まりますが、薩摩藩の西郷隆盛は、面目にこだわり、木戸を歓待するばかりで肝心な話を切り出さず、数日が経過します。西郷は、木戸の方から交渉の口火を切ることを待っていたのでした。



木戸孝允

そして、1月20日、進展のないまま、木戸の送別の宴が開かれることになりました。しかし、その日、薩摩藩邸に土佐の脱藩浪士・坂本龍馬が現れます。

その後、送別の宴は急きょ中止となり、翌日、1月21日。坂本の仲介で、木戸、西郷、小松が同席。再び長州、薩摩両藩の会談が開かれることになりました。

こうして、多くの困難を克服し密約が結ばれ、ここに「薩長同盟」が成立したのでした。

明治維新150年記念講演を開催しました

「東行 高杉晋作

～山口を愛した幕末の風雲児～」

平成27年11月29日(日)松前了嗣氏を講師にお招きして、記念講演を開催しました。多くの方にお越しいただき、大盛況でした。



もし晋作が若死にしなければ…白石住民だったかも!?

明治維新150年記念講演のお知らせ

「花神：大村益次郎」

小山良昌氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

講師：小山 良昌氏

日時：平成28年1月23日(土) 13:30～
※開催日が1月16日(土)から変更になりました。

ご了承願います。

場所：白石地域交流センター講堂

申込：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

白石地域交流センター(TEL 922-0381)

参加無料
学生さんも
大歓迎!

